

令和 4 年度 通常総会 提出議案

■目 次

1. 議題

【議案第1号】令和3年度事業報告並びに収支決算について・・・・・・・・・・ 1

【議案第2号】役員の補欠選任について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

2. 報告事項

(1) 令和4年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて・ 28

(2) 令和4年度びわ湖大津観光大使について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

(3) 令和4年度観光事業功労者表彰・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

(4) 会員の入退会について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

(5) 事務局の業務の休業について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41

■ 議案第 1 号 令和 3 年度事業報告及び収支決算について

定款第 39 条に規定により、令和元年度の事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書並びに財産目録、監査報告について承認を諮るもの。

〔1〕事業報告

【会議】

1. 通常総会

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 令和 3 年 6 月 23 日（水）15 時から |
| 場 所 | びわ湖大津プリンスホテル コンベンションホール淡海 |
| 議 題 | 議案第 1 号 令和 2 年度事業報告及び収支決算について
議案第 2 号 定款の一部改正について
議案第 3 号 役員の改選について
報告事項（1）令和 3 年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて
（2）令和 3 年度観光事業功労者表彰
（3）会員の入退会について
（4）観光協会事務局の業務休業日について |

2. 理事会

第 1 回理事会

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 令和 3 年 5 月 19 日（水）13 時 30 分から |
| 議 案 | 議案第 1 号 令和 2 年度事業報告並びに収支決算について
議案第 2 号 定款の一部変更について
議案第 3 号 役員の改選について
議案第 4 号 令和 3 年度通常総会の開催について
議案第 5 号 令和 3 年度観光事業功労者表彰について
議案第 6 号 会員の入退会について
報告事項 びわ湖大津観光協会事務局業務の休業について |

第 2 回理事会

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 令和 3 年 6 月 23 日（水）16 時から |
| 場 所 | びわ湖大津プリンスホテル コンベンションホール淡海 |
| 議 題 | 議案第 7 号 会長、副会長及び専務理事の選定について
議案第 8 号 会長、副会長、専務理事の業務分担について
議案第 9 号 専門部会の設置及び部会員の指名について |

第 3 回理事会

- | | |
|-----|-------------------------------|
| 日 時 | 令和 4 年 1 月 14 日（金）13 時 30 分から |
| 場 所 | 大津港旅客ターミナル集会室 |
| 議 題 | 議案第 10 号 会員の入退会について |

議案第 11 号 令和 3 年度事業経過報告並びに今後の事業について
報告事項 役員の変更について

第 4 回理事会

日 時 令和 4 年 3 月 18 日（金）13 時 30 分から
場 所 琵琶湖ホテル 瑠璃
議 題 議案第 12 号 令和 4 年度事業計画(案)及び収支予算(案)並びに資金調達及び設備
投資の見込みについて
議案第 13 号 第 3 期中期ビジョンの策定について
議案第 14 号 会員の入退会について

3. 専門部会（総括部会、総務部会、観光宣伝・誘客部会、広域事業部会、MICE インバウンド部会、物産振興部会）

（1）総括部会

日 時 令和 3 年 9 月 24 日（金）13 時 30 分から
場 所 大津港旅客ターミナル 1 階 集会室
議 題 （1）部会長及び副部会長の選任について
（2）大津市長との意見交換会について

（2）総務部会

第 1 回

日 時 令和 3 年 6 月 18 日（金）14 時から
場 所 旧大津公会堂 2 階会議室 2
議 題 新たな役員(案)並びに専門部会員(案)について

第 2 回

日 時 令和 3 年 7 月 29 日（木）13 時 30 分から
場 所 大津港旅客ターミナル集会室
議 題 （1）部会長、副部会長の互選について
（2）令和 3 年度総務部会の取り組みについて

第 3 回

日 時 令和 3 年 11 月 16 日（火）15 時から
場 所 大津港旅客ターミナル集会室
議 題 観光協会の新たな中期ビジョンの策定及び次年度事業計画について

第 4 回

日 時 令和 4 年 1 月 11 日（火）10 時から
場 所 大津港旅客ターミナル集会室
議 題 第 3 回理事会提出議案について

第 5 回

日 時 令和 4 年 3 月 14 日（月）13 時から

場 所 大津港旅客ターミナル集会室
議 題 第4回理事会提出議案について

(3) 観光宣伝・誘客部会

第1回

日 時 令和3年7月19日(月)13時30分から
場 所 大津港旅客ターミナル集会室
議 題 (1) 部会長及び副部会長の互選について
(2) 令和3年度 観光宣伝・誘客部会の取り組みについて
(3) 季刊情報誌作成について

第2回

日 時 令和3年12月6日(月)13時30分から
場 所 大津港旅客ターミナル集会室
議 題 (1) 令和3年度事業経過報告並びに今後の事業について
(2) 次年度誘客事業取組のテーマについて

第3回

日 時 令和4年2月3日(木)13時30分から
場 所 大津市立市民文化会館1階ホール
議 題 (1) 令和4年度の観光宣伝誘客部会事業計画について
(2) 令和4年度観光テーマの選考について
(3) 九州キャンペーンについて

(4) MICE インバウンド部会

第1回

日 時 令和3年8月2日(月)13時30分から
場 所 大津港旅客ターミナル集会室
議 題 (1) 部会長及び副部会長の互選について
(2) 令和3年度 MICE インバウンド部会の取り組みについて

第2回

日 時 令和3年12月6日(月)15時15分から
場 所 大津港旅客ターミナル集会室
議 題 (1) 令和3年度事業経過報告並びに今後の事業について
(2) 令和4年度事業計画(素案)について

第3回

日 時 令和4年2月4日(金)10時から
場 所 大津市立市民文化会館1階ホール
議 題 (1) 令和4年度の MICE インバウンド部会事業計画について
(2) 令和3年度の事業について

(5) 教育旅行部会

第1回

- 日 時 令和3年7月26日(月) 13時30分から
場 所 大津港旅客ターミナル集会室
議 題 (1) 部会長及び副部会長の互選について
(2) 令和3年度教育旅行部会の取り組みについて

第2回

- 日 時 令和3年12月8日(水) 10時から
場 所 大津市立市民文化会館2階会議室
議 題 (1) 令和3年度事業経過報告並びに今後の事業について
(2) 令和4年度事業計画(素案)について

第3回

- 日 時 令和4年2月3日(木) 10時から
場 所 大津市立市民文化会館1階ホール
議 題 令和4年度の教育旅行部会事業計画について

(6) 物産振興部会

第1回

- 日 時 令和3年7月30日(金) 13時30分から
場 所 大津市立市民文化会館2階会議室
議 題 (1) 部会長及び副部会長の互選について
(2) 令和3年度 物産振興部会の取り組みについて

第2回

- 日 時 令和3年12月8日(水) 15時から
場 所 大津市立市民文化会館2階会議室
議 題 (1) 令和3年度事業経過報告並びに今後の事業について
(2) 令和4年度事業計画(素案)について

第3回

- 日 時 令和4年2月4日(金) 13時30分から
場 所 大津市立市民文化会館1階ホール
議 題 令和4年度の物産振興部会事業計画について

【公益目的事業】

1. 観光宣伝事業

(1) 観光宣伝物作成事業

- ・季刊情報誌夏号「おおつ夏旅」(7月)

秋号「大津でみつける秋」(10月)

冬号「大津でたのしむ冬」(12月)

春号「大津でかんじる春」(2月)

内 容 季節の旬情報を載せたパンフレットを作成し、誌面と連動したWEBサイトの公開やSNSでの情報発信を行った。

仕 様 A4サイズ・4ページ・WEBページ(秋～春号)

作成部数 夏号 20,000部、秋～春号 各 30,000部

配備場所 観光案内所、宿泊施設、道の駅、京阪電車大津線各駅、近江鉄道駅等



(2) 観光情報ネットワーク事業(ホームページとSNSの運営・活用)

①びわ湖大津観光協会公式アカウントによるSNSの運用

twitter フォロワー数 5,900(前年比135.0%)

投稿数 162件(前年比73.9%)

Facebook フォロワー数 3,381(前年比106.7%)

投稿数 299件(前年比100.6%)

Instagram フォロワー数 3,397(前年比140.6%)

投稿数 195件(前年比123.4%)

②「#彩りの大津フォトコンテストキャンペーン」の実施

期 日 令和3年11月1日(月)～12月31日(金)

内 容 SNSのフォロワー獲得と、緊急事態宣言後の観光需要喚起を図るため、秋の観光シーズンにあわせて実施した。

投 稿 数 1,638件(目標2,000件 達成率82%)



(3) 観光キャラバン・プロモーション等の誘客事業

①九州エリアにおけるキャラバン及び観光プロモーションの実施

(ア) BVB九州エリア旅行会社商談会への参加

開 催 日 令和4年2月17日(木)

場 所 TKP ガーデンシティ博多新幹線口

(イ) メディア訪問・旅行会社キャラバン

開 催 日 令和4年2月18日(金)

訪 問 先 読売新聞西部本社、西日本新聞本社、福岡市内旅行会社10社

(ウ) 観光キャンペーンの実施

日 時 令和4年2月19日(土) 10時～16時
場 所 西鉄福岡駅イベントスペース
「ときめき広場」

②九州国立博物館でのびわ湖大津観光案内ブース及び観光パンフレットの設置

期 間 令和4年2月8日(火)～3月21日
(月・祝)
場 所 九州国立博物館1階ロビー



(4) びわ湖大津観光大使事業

「びわ湖大津」の観光宣伝の一翼を担うびわ湖大津観光大使を選任し、市内での観光イベントや市内外での観光キャンペーン、メディアやSNS等を通じて大津の魅力を広く発信した。

①任 期 令和3年4月～令和4年3月末

②イベント出勤数 9回

③メディア出演数 8回

④SNSを活用した観光PR

⑤令和4年度観光大使選考会の実施

日 時 令和4年1月29日(土) 13時30分～17時

場 所 大津市立市民文化会館

応募者数 11名(当日参加10名)



2. 誘客・イベント実施事業

(1) 伝教大師最澄1200年大遠忌ならびに比叡山延暦寺元亀の兵乱450年を契機とした誘客事業
JR西日本ちょこっと関西歴史たび「最澄と比叡山」への誘客を図るためツアーを実施した。

①ボランティアガイドとめぐる最澄ゆかりの坂本

期 間 令和3年10月2日(土)～11月28日(日)の土日 計17回

参加者数 126名

②秋の特別公開ガイドツアー最澄と比叡山

期 間 令和3年10月3日(日)～12月5日(日)の毎日曜日 計16回

参加者数 91名

③日本天台三総本山プレミアムバスツアー

実 施 日 令和3年11月13日(土)、12月5日(日) 計2回

参加者数 59名

(2) びわ湖の桜とあお若葉(もみじ)誘客キャンペーン事業

湖信会十社寺と連携して観光誘客の取組を行った。

①期 間 令和4年3月下旬～6月

②内 容

(ア) パンフレットの作製

作製部数 4,200 部

仕 様 A4 12 ページ

配 備 先 大津市内十社寺および県内観光案内所、宿泊施設、
観光施設、滋賀県東京本部、JR・京阪電車各駅

(イ) 近鉄百貨店草津店でのプロモーション

期 間 令和4年3月28日(月)～4月12日(火)

場 所 2階 アカリスポット

(ウ) メディア・旅行会社等への情報発信



(3) 第67回びわ湖開き事業

開 催 日 令和4年3月5日(土) 9時30分～11時

場 所 大津港、外輪船ミシガン等

内 容 開会式、湖上安全祈願、黄金の鍵投下、湖上
パレード (29 艇)

一般乗船 (262 名) 1 日船長・川栄李奈さん、

参加者 400 名



(4) ライトアップ事業

①近江神宮 夏のライトアップ

期 間 令和3年7月22日(木・祝)～25日(日)

場 所 近江神宮楼門

入 込 数 約 2,000 人 (一昨年比 200% ※前年度は中止)

②比叡山坂本 秋のライトアップ

期 間 令和3年11月6日(土)～12月5日(日)

※旧竹林院は土日祝開催

場 所 日吉大社・西教寺・旧竹林院

入 込 数 約 20,000 人 (前年比 134%)

関連事業 (ア) 旧竹林院ライトアップ有料拝観

入場者数 1,022 名

旅行会社ツアー貸切拝観 (平日開催)

プラン造成数 41 本、入場者数 256 名

(イ) 秋のライトアップ無料バス実証運行

運行本数 (利用者数) 坂本 22 本 (55 人) 石山寺 16 本 (51 人)

③びわ湖大津 春のライトアップ～桜の琵琶湖疏水～



期 間 令和4年3月25日（金）～4月10日（日）
場 所 琵琶湖疏水
入 込 数 約 28,000 人（前年比 140%）
関連事業 （ア）大津市歴史博物館「ナイトミュージアム」との連携
（イ）まちづくり大津「春のワンドリンク無料キャンペーン」との連携
参加店舗 14 店舗

（5）コンテンツツーリズム促進事業

①戦国に笑う観光キャンペーンカードラリーの実施

期 間 令和3年8月1日（日）～12月31日（金）
場 所 三井寺（8/1～）・石山寺（10/1～） その他県内施設8ヶ所 計10ヶ所
内 容 びわ湖大津志賀観光振興協議会と連携し、夏・秋と季節を分けて県内各地の観光施設においてキャラクターのカードを配布。
総数 5,000 枚（各施設 500 枚）

②戦国に笑う観光キャンペーンバスツアーの実施

期 日 令和3年10月31日（日）、12月12日（日）
内 容 第1弾、第2弾のカード配布ポイントをめぐり、滋賀で作品の世界観を楽しむツアーを実施した。参加者数 22 名

③「鎌倉殿×13のゆかりの地 木曾義仲最期の地をめぐる」WEB サイト公開

公 開 日 令和4年1月8日（土）
内 容 鎌倉殿の13人放映開始に合わせて、義仲寺や三井寺など大津市内にある13の源氏ゆかりの地やグルメ、モデルコースを紹介するWEBサイトを公開した。

（6）「かるたの聖地・大津」ブランディング事業

①かるたの聖地・大津観光キャンペーンの実施

内 容 かるたの聖地にちなんだ物産販売、百人一首講座や競技かるた体験を行った。
期 日 令和3年12月4日（土）
場 所 ここ滋賀（東京）

②第68期名人位・第66期クイーン位決定戦関係事業

（ア）名人位クイーン位戦観覧席券の販売
（イ）札パネル広告協賛



3. 観光客受入対策事業

（1）観光案内所運営受託事業

石山駅観光案内所、堅田駅前観光案内所の運営

- ①JR 西日本ディスカバーウエストハイキング誘致による「まちあるき」の実施
- ②地元観光協会や事業者との連携による SNS 等での情報発信

(2) びわこ花噴水運転事業

(3) 観光ボランティアガイド活用事業

①ガイド実績 件数 215 件、客数 3,005 名

ガイド延べ人数 290 名

②ガイド研修 第1回：9月14日(水) 比叡山延暦寺特別公開「最澄と比叡山」現地研修

第2回：10月19日(火) 環境の語り部研修 淡海環境保全財団・県立琵琶湖博物館

第3回：2月2日(水) 環境の語り部研修 県立琵琶湖博物館

③ガイド体験会

1月18日(火) 観光ボランティアガイド体験会 場所：坂本エリア

参加者：8名(滋賀県生涯現役促進地域連携協議会と共催)

(4) サテライト観光案内所運営事業

来訪客の満足度向上のため、市内外で行われるイベントや催事等で臨時の観光案内所を開設して情報発信を行い、大津市への誘客促進を図った。

・実績 市内10箇所、県外2箇所 合計15回実施



(5) びわ湖疏水船事業の活用による観光振興事業

「琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会」において京都市観光協会と共に中核を担う役割として疏水船の利用促進と安全運航の推進を図ると共に、大津港への延伸など将来的な基盤整備の検討を行った。

春期運航：3月27日(土)～4月24日(土) 4月25日以降運航中止

秋期運行：10月30日(土)～11月30日(火) 10月29日まで運航中止

①びわ湖疏水船ツアーの造成販売

②大津市親子乗船会の運営・実施

開催日 11月23日(火・祝)、11月28日(日) 32家族72名乗船

(6) 教育旅行受入対策事業

①びわこビジターズビューローとの連携によるセールス事業

びわこビジターズビューロー教育旅行部会による合同セールスへの参加

令和3年7月14日(木)～15日(金) 神奈川エリア

令和4年3月10日(木) 静岡エリア

②教育旅行部会によるセールス・プロモーション事業

令和4年1月～3月 首都圏・東海エリア、近畿エリア、九州エリア(福岡)

③ターゲット校・旅行会社へのダイレクトメール送付

(ア)配布エリア 首都圏エリア 約1,200校 東海(静岡)エリア 約110校
関西(大阪・神戸)エリア 約220校 旅行会社 約140カ所

(イ)配布物 教育旅行パンフレット「体験旅 びわ湖大津」、施設資料

④閑散期における教育旅行誘致促進事業(おおつ教育旅行誘致事業)

(ア)対象期間 令和3年12月1日(水)~令和4年3月17日(木)

(イ)申請件数・人員 19件 2,350名

学校種別内訳 (小学校2校103名、中学校8校1,140名、高校9校1,107名)

(ウ)交付件数・人員 13件 1,507名

学校種別内訳 (小学校2校103名、中学校7校956名、高校4校484名)

⑤教育旅行プログラムモニターツアーの実施

日 時 令和4年3月24日(木) 10時00分~13時30分

会 場 オーパルオペテックス

参 加 者 14名(JTB、近畿日本ツーリスト、東武トップツアーズ、JR西日本等)

⑥教育旅行機関紙への記事広告掲載

本市の教育旅行プログラムの内容や魅力をPRする内容の記事を、教育旅行を専門とする機関紙に掲載した。



(7)「新たな旅のスタイル」促進に向けた整備対策事業

①観光庁「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」

比叡山延暦寺を中心に地域各事業者と連携した『比叡山プレミアムツアー』を実施。

朝・昼・夜の分散型・滞在型観光の実証事業を行った。

②大津市が中心となった観光庁「既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業」の実証事業「SLOW OTSU」に参画した。

(8)大津市との定期的な情報交換による観光振興の推進検討

①大津市長との情報交換会

開催日 令和3年10月15日(金)

場 所 大津市役所新館 7階大会議室

テ ー マ 『コロナ禍の現状と取組について』

②大津市と役員による意見交換会

開催日 令和3年6月2日(水)、12月16日(木)、3月23日(水) 計3回

4. MICE・インバウンド対策事業

(1)大津市MICE推進室との連携による受入整備

MICE推進における調査等への協力・情報共有を行った。

・大津市MICE推進担当者会議への参加

開催日 令和3年8月30日(月)、12月13日(月)

(2) 会員事業者のMICE・インバウンドセールス支援

国内で開催される商談会等へ参加する会員事業者セールス支援および情報発信サポートを行った。

①「VISIT JAPAN トラベル&MICE マート (VJTM)」への参加

滋賀県、大津市、高島市合同でオンラインによる商談会に参加した。

期 間 令和4年3月1日(火)～3日(木)

場 所 コラボしが21 6階会議室

商 談 数 34件、9カ国

②海外旅行雑誌への記事掲載

英国誌「ナショナル・ジオグラフィック・トラベラー」(令和4年3月発行)への「比叡山延暦寺」の記事掲載

(3) 京都市認定通訳ガイド活用事業

大津市が参画する京都市認定通訳ガイドの活用と会員事業者との連携促進を図るため、大津市をガイドできる人材を育成する「京都市認定通訳ガイド大津市研修等実施業務」を大津市より受託し実施した。

①実施回数 8回

②参加人数 のべ77名

③内 容 社寺、サイクリングツアー、ミシガン乗船等現地研修

(4) インバウンド向けモデルプラン・コンテンツの造成

市内在住の通訳ガイドやボランティアガイドと共に、インバウンド向けのモデルプランやコンテンツの造成を図った。

①びわ湖疏水船ツアー

②大津まちあるきガイドツアー(市内4コース)の造成

(5) 外国語ボランティアガイドの活用事業

大津英語ガイドクラブ(OEGT)と連携して受入体制の充実を図った。

(6) 台南市旅行同業公會との友好協定を活用して情報交換等を行い、需要回復後における台湾市場からの誘客促進を図った。

5. 広域観光振興事業

(1) 滋賀県・(公社)びわこビジターズビューローとの連携事業

滋賀県およびびわこビジターズビューローが行う事業と連携して効果的な観光情報の発信

と誘客イベント等を実施した。

- ①県主催観光誘客事業における地域情報の提供および誘客イベントの実施
(めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖、シガリズム等)
- ②県観光情報誌等への情報提供
- ③国内旅行商品企画担当者商談会での情報提供および商談
- ④会員に向けて県が行う各種観光支援施策の周知ならびに活用促進
- ⑤インバウンド部会への参画
- ⑥物産振興部会との連携による近鉄百貨店等での物販並びに観光展の開催

(2) 湖信会十社寺との連携事業

湖信会十社寺と連携して、社寺の文化財や景観を活用した「びわ湖の桜とあお若葉(もみじ)」誘客キャンペーン事業を実施し、市内への誘客を図った。

- ①期 間 令和4年3月下旬～6月
- ②内 容 湖信会十社寺での特別公開や特別御朱印、イベント等の実施

(3) 大津志賀観光振興事業

広域における大津観光の展開を図るため、びわ湖大津志賀観光振興協議会に参画し、誘客事業、誘客促進事業を図った。

- ①イベント実施事業
 - (ア) 戦国に笑う観光キャンペーン Final の実施
(大津市・近江八幡市・甲賀市・愛荘町・長浜市との広域連携)
 - (イ) 日本天台三総本山事業
 - (ウ) JR 西日本ちょこっと関西歴史たび「最澄と比叡山」への事業協力
 - (エ) びわ湖のひな人形めぐり事業
 - (オ) びわ湖雪見船運航事業への補助
- ②誘客促進対策事業
 - (ア) 「めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖」比叡山・大津への誘い(東京)
 - (イ) 「めくるめく歴史絵巻滋賀・びわ湖」観光物産展(名古屋)
 - (ウ) 九州キャンペーン(博多)
- ③情報発信事業
県観光情報誌「滋賀たび」春号への広告掲出
- ④歓迎対策事業
JR 西日本ディスカバーウエストハイキングの実施
(JR 堅田駅、膳所駅、石山駅を起点に月1回開催)



(4) びわ湖大津夏まつり事業

市内各団体と連携し、今年度は江州音頭や大津の魅力を伝える対談をオンライン配信する形で「びわ湖大津ビワコイ祭り」を実施した。

(5) 地域観光協会連携事業

大津市内の地域観光協会と連携し、観光客受け入れ体制作りの強化を図った。

(6) 市内観光事業への後援・協賛等

関係諸団体の主催する観光事業等に対し、後援・表彰等を行い、観光振興の機運醸成に努めた。

6. 物産振興事業

(1) 物産プロモーション事業

大津商工会議所が推進する「大津百町百福物語」ブランディング化への取り組みに参画し、WEB、SNS 等での情報発信並びに市内外での物販を通じて大津の物産を PR した。

①ホームページ・SNS 情報発信

②季刊情報誌における情報掲載（年4回発行）

(2) 市内外開催イベントおよび物産展等への出店事業

①近鉄百貨店草津店「近江路」での大津の物産販売

期 間 令和3年4月7日（水）～5月15日（土）

令和3年8月4日（水）～8月17日（日）

令和3年12月8日（水）～令和4年1月11日（火）

場 所 近鉄百貨店草津店1階「近江路」コーナー

②びわこビジターズビューロー名古屋金山キャンペーン

期 日 令和3年12月4日（土）

場 所 名古屋金山総合駅

③JTB×琵琶湖ホテル スペシャルデーへの出展

期 日 令和3年12月22日（水）・27日（月）

場 所 琵琶湖ホテル

④第72回全国植樹祭しが2022PR会場への出展

開 催 日 令和4年3月19日（土）、令和4年3月26日（土）

場 所 岡崎公園、大阪城公園



(3) 物産を活用した誘客促進事業

公共交通機関等の企画と連携し、市内物産事業者店舗への誘客を促進するための事業を実施した。

・京阪電車で行く BIWAKO OTSU ええもんお茶めぐり 2021

内 容 お茶をテーマに市内店舗の「ええもん」を掲載したパンフレットを作成。割引特典や電車内中刷り広告を作成し、市内店舗への誘客を図った。



参加店舗 市内 15 店舗

期 間 令和 3 年 10 月 1 日（金）～12 月 31 日（金）

配備場所 京阪電車各駅、大津市内参画事業所、観光案内所等

（４）地元特産物給食試食事業への協力

大津市が、市立小中学校の給食を対象に、大津のお土産を提供する地元特産物給食試食事業において会員事業者の紹介等協力を行った。

【収益事業】

（１）物販事業（観光名刺台紙、観光キャラクター関連商品等）

（２）チケット販売事業

（３）市内開催イベント等での物販斡旋事業

（４）地域限定旅行業による旅行業事業

件数 89 件（前年 13 件） 取扱人員 2,213 名（前年 197 名）

①ぐっと大津まちなかこだわりツアーの実施（市民を対象とした地元再発見ツアー）

②市外からの来訪者を対象とした募集型企画旅行の造成・販売

③全国高校かるた選手権大会等の市内開催イベント受入事業

④教育旅行環境学習プログラムの造成・販売

（５）大津港旅客ターミナル喫茶売店事業

令和 3 年 11 月をもって終了

【後援・協賛事業】

関係団体の主催する次の観光事業等に対し、後援または表彰を行い、観光振興に努めた。

区分	開催日・期間等	行事名等	主催者等
後援	令和3年4月4日	さくら祭りコンサート	さくら祭りコンサート 実行委員会（逢絆会）
後援	令和3年4月25日	光うつろひプレイベント vol5 語りと音楽でつづる「大津京物語」	大津京への道実行委員会
後援	令和3年4月29日～ 12月5日	世界遺産比叡山延暦寺 伝教大師一千 二百年大遠忌記念「比叡山×戦国 BASARA コラボレーション デジタル スタンプラリー」	比叡山×戦国 BASARA 事務局
後援	令和3年5月25日～ 12月31日	京阪沿線ぶらり歴史びと ー日本の産業振興を支えた先人たちー	京阪ホールディングス (株)
後援・ 表彰	令和3年6月5日	第56回大津さつき祭市民俳句大会	大津市俳句連盟
後援・ 表彰	令和3年6月17日～ 6月20日	第71回大津市美術展覧会	大津市湖都文化実行委 員会
後援	令和3年6月20日	万葉集でつづる音楽物語「光うつろひ」	大津京への道実行委員 会
後援・ 表彰	令和3年6月26日～ 7月1日	第44回大津市写真展覧会	大津市湖都文化実行委 員会
後援	令和3年7月7日～ 7月18日	寺田みのる個展「京阪電車石坂線に恋し て」ー沿線に広がる懐かしい風景のスケ ッチ紀行ー	寺田實企画事務所 (公財) 膳所焼美術館
後援・ 表彰	令和3年7月19日～ 9月6日	第7回おおつ光ルくん似顔絵コンクー ル	大津市
後援	令和3年7月24日～ 7月25日	小倉百人一首かるた 第43回全国高等 学校選手権大会	日本高等学校かるた連 盟
後援・ 表彰	令和3年10月1日～ 11月25日	第54回日吉写生大会	毎日新聞社大津支局
後援	令和3年10月3日	第87回幻住庵芭蕉祭俳句大会	大津市俳句連盟
後援	令和3年10月30日	心が弾む音の集い ～今この瞬間を大 切に～	逢絆会
後援・ 表彰	令和3年11月1日～ 11月15日	第73回 湖国菊花大会	滋賀県菊花協会
後援	令和3年 11月1日 ～	日吉大社 もみじ祭	日吉大社

	12月5日		
後援	令和3年11月6日 他7日	湖上 MARKET/湖上 Café	UNI エ ー 湖 上 MARKET 事務局
後援	令和3年11月7日	第7回関蟬丸神社芸能祭	関蟬丸神社芸能祭実行 委員会
後援	令和3年11月7日～ 12月25日	京阪沿線ぶらり歴史びと -日本の産業 振興を支えた先人たち-	京阪ホールディングス (株)
後援	令和3年11月13日 ～ 14日	第7回びわ湖バレイスカイランニング	合同会社 S K Y R U N N I N G J A P A N
後援	令和3年11月20日	歴史と一番丸「湖上から見る堅田の町と 堅田散策」	(株)空兵衛造船所
後援・ 表彰	令和3年11月26日 ～ 28日	第9回津軽三味線・津軽民謡全国大会	NPO 法人日本伝承芸能 舞台芸術振興会
後援	令和3年12月5日	滋賀文化遺産コンサート 奥平哲也マ リンバコンサート	滋賀マリンバの会
後援	令和3年12月14日 ～19日	第74回大津市文化祭参加行事 第3回大津写真連盟合同写真展	大津写真連盟
後援	令和3年12月25日 他3日	第71回高松宮記念杯 近江神宮競技か るた大会	近江神宮かるた会
後援	令和4年3月1日～ 4月15日	日吉大社 山王祭	日吉大社及び山王祭実 行委員会
後援	令和4年3月19日～ 5月8日	一陽来復～大津絵と動物たち～	総本山 三井寺
後援	令和4年3月25日～ 令和4年4月10日	総本山三井寺 春のライトアップ2022	総本山 三井寺
後援	令和4年9月4日～ 5日	『BIWAKO× SUP× YOGA 2021』 (中止)	BSY プロジェクト実行 委員会

〔２〕収支決算

貸 借 対 照 表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	61,326,333	28,412,129	32,914,204
現金	50,000	50,000	
普通預金	61,276,333	28,362,129	32,914,204
滋賀銀行 大津市役所出張所	24,054,667	10,046,501	14,008,166
関西みらい銀行 びわこ営業部	12,958,178	12,238,063	720,115
京都信用金庫 滋賀支店	1,498,612	1,179,039	319,573
滋賀銀行 本店	19,770,759	4,435,842	15,334,917
滋賀銀行 大津市役所出張所	361,845	257,543	104,302
京都銀行 西大津支店	304,703	205,141	99,562
滋賀銀行 大津市役所出張所	2,327,569		2,327,569
未収金	16,259,612	13,317,363	2,942,249
立替金	18,000	18,000	
流動資産合計	77,603,945	41,747,492	35,856,453
2 固定資産			
(1) 基本財産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,426,116	2,318,486	1,107,630
退職給付引当資産(一般)	3,426,116	2,318,486	1,107,630
特定資産合計	3,426,116	2,318,486	1,107,630
(3) その他固定資産			
建物	1,161,284	1,161,284	
ソフトウェア	341,000	341,000	
減価償却累計額 △	1,103,641	987,599	116,042
その他固定資産合計	398,643	514,685	△116,042
固定資産合計	3,824,759	2,833,171	991,588
資産の部合計	81,428,704	44,580,663	36,848,041
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	37,209,334	8,157,976	29,051,358
預り金	1,600,356	354,184	1,246,172
社会保険料	363,251	284,886	78,365
雇用保険	1,325		1,325
その他	1,235,780	69,298	1,166,482
流動負債合計	38,809,690	8,512,160	30,297,530
2 固定負債			
退職給付引当金	3,426,116	2,318,486	1,107,630
退職給付引当金(管)	3,426,116	2,318,486	1,107,630
固定負債合計	3,426,116	2,318,486	1,107,630
負債の部合計	42,235,806	10,830,646	31,405,160
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	39,192,898	33,750,017	5,442,881
正味財産の部合計	39,192,898	33,750,017	5,442,881
負債及び正味財産合計	81,428,704	44,580,663	36,848,041

正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
4141 正会員受取会費	5,300,000	2,575,000	2,725,000
事業収益			
4116 事業収益	7,582,604	9,360,767	△1,778,163
4117 広告料収入	820,000		820,000
4103 販売収入	367,576	1,035,500	△667,924
4120 派遣収入	74,000	72,000	2,000
4101 手数料収入	455,325	430,654	24,671
4129 事業収入	5,865,703	7,822,613	△1,956,910
受託金			
4115 受託金	49,151,359	42,801,447	6,349,912
協賛金			
4130 協賛金	1,515,000	1,530,000	△15,000
受取補助金等			
4169 受取地方公共団体補助金	64,683,376	55,543,910	9,139,466
4170 運営補助	38,102,524	38,129,883	△27,359
4124 事業補助	26,580,852	17,414,027	9,166,825
受取負担金			
4173 受取負担金	9,794,842	2,553,198	7,241,644
4102 受取負担金	9,794,842	2,553,198	7,241,644
雑収益			
4191 受取利息	535	437	98
4193 雑収益	47,324	40,540	6,784
経常収益計	138,075,040	114,405,299	23,669,741
(2) 経常費用			
事業費			
5111 給料手当	37,947,317	37,564,003	383,314
5112 臨時雇賃金	275,600		275,600
5113 退職給付費用	554,874	527,180	27,694
5114 福利厚生費	5,730,010	5,645,881	84,129
5115 旅費交通費	10,612,095	1,582,650	9,029,445
5116 通信運搬費	656,607	549,175	107,432
5117 減価償却費	113,358	115,359	△2,001
5119 消耗品費	1,447,323	978,482	468,841
5120 修繕費	28,764	38,544	△9,780
5121 印刷製本費	5,213,713	3,559,303	1,654,410
5122 燃料費	83,181	65,853	17,328
5123 光熱水料費	1,152,356	1,496,720	△344,364
5124 賃借料	5,957,464	7,750,082	△1,792,618
5125 保険料	433,128	270,788	162,340
5137 報償費	738,976	2,104,063	△1,365,087
5127 租税公課	1,943,901	1,084,809	859,092
5138 交際費	12,000		12,000
5128 支払負担金	3,834,794	4,306,309	△471,515
5129 支払助成金	8,391,255	3,619,314	4,771,941
5131 委託料	43,190,657	38,811,809	4,378,848
5133 雑費	506,639	275,170	231,469
管理費			
5142 給料手当	704,346	708,883	△4,537
5143 退職給付費用	13,114	12,458	656

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
5144 福利厚生費	114,120	112,180	1,940
5145 会議費	794,255	440,161	354,094
0001 総会費	670,605	411,372	259,233
0002 理事会費	55,600	26,090	29,510
0004 専門部会費	6,670	420	6,250
0005 部会費	61,380	2,279	59,101
5146 旅費交通費	1,194	1,128	66
5147 通信運搬費	248,853	242,295	6,558
5148 減価償却費	2,684	2,730	△46
5150 消耗品費	271,119	237,298	33,821
5151 修繕費	28,546	38,249	△9,703
5153 燃料費	82,530	65,342	17,188
5154 光熱水料費	71,433	62,047	9,386
5155 賃借料	333,865	320,884	12,981
5156 保険料	2,982	3,235	△253
5136 報償費	40,000	17,870	22,130
5158 租税公課	25,209	20,041	5,168
5139 交際費	58,000	45,000	13,000
5159 支払負担金	286,000	266,000	20,000
5164 委託料(管)	724,460	795,344	△70,884
5162 雑費	5,437	4,914	523
経常費用計	132,632,159	113,741,553	18,890,606
評価損益等調整前当期経常増減額	5,442,881	663,746	4,779,135
評価損益等計			
当期経常増減額	5,442,881	663,746	4,779,135
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
6101 他会計からの繰入額	4,388,219	13,650,875	△9,262,656
6102 他会計への繰出額	4,388,219	13,650,875	△9,262,656
税引前当期一般正味財産増減額	5,442,881	663,746	4,779,135
当期一般正味財産増減額	5,442,881	663,746	4,779,135
一般正味財産期首残高	33,750,017	33,086,271	663,746
一般正味財産期末残高	39,192,898	33,750,017	5,442,881
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	39,192,898	33,750,017	5,442,881

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費			5,300,000	5,300,000
正会員受取会費			5,300,000	5,300,000
事業収益	1,485,934	6,096,670		7,582,604
事業収益	1,485,934	6,096,670		7,582,604
広告料収入	820,000			820,000
販売収入		367,576		367,576
派遣収入	74,000			74,000
手数料収入	1,284	454,041		455,325
事業収入	590,650	5,275,053		5,865,703
受託金	48,842,359	309,000		49,151,359
受託金	48,842,359	309,000		49,151,359
協賛金	1,515,000			1,515,000
協賛金	1,515,000			1,515,000
受取補助金等	42,817,260	18,233,740	3,632,376	64,683,376
受取地方公共団体補助金	42,817,260	18,233,740	3,632,376	64,683,376
運営補助	23,613,408	10,856,740	3,632,376	38,102,524
事業補助	19,203,852	7,377,000		26,580,852
受取負担金	1,796,040	7,986,302	12,500	9,794,842
受取負担金	1,796,040	7,986,302	12,500	9,794,842
受取負担金	1,796,040	7,986,302	12,500	9,794,842
雑収益	14,240		33,619	47,859
受取利息			535	535
雑収益	14,240		33,084	47,324
経常収益計	96,470,833	32,625,712	8,978,495	138,075,040
(2) 経常費用				
事業費	99,022,439	29,801,573		128,824,012
給料手当	28,556,108	9,391,209		37,947,317
臨時雇賃金	275,600			275,600
退職給付費用	380,110	174,764		554,874
福利厚生費	4,208,475	1,521,535		5,730,010
旅費交通費	462,195	10,149,900		10,612,095
通信運搬費	546,320	110,287		656,607
減価償却費	77,654	35,704		113,358
消耗品費	506,387	940,936		1,447,323
修繕費	23,607	5,157		28,764
印刷製本費	4,587,743	625,970		5,213,713
燃料費	68,269	14,912		83,181
光熱水料費	139,124	1,013,232		1,152,356
賃借料	1,802,401	4,155,063		5,957,464
保険料	327,114	106,014		433,128
報償費	419,976	319,000		738,976
租税公課	1,290,320	653,581		1,943,901
交際費	12,000			12,000
支払負担金	3,808,794	26,000		3,834,794
支払助成金	8,391,255			8,391,255
委託料	42,755,120	435,537		43,190,657
雑費	383,867	122,772		506,639
管理費			3,808,147	3,808,147
給料手当			704,346	704,346
退職給付費用			13,114	13,114
福利厚生費			114,120	114,120

正味財産増減計算書内訳表
令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
会議費			794,255	794,255
旅費交通費			1,194	1,194
通信運搬費			248,853	248,853
減価償却費			2,684	2,684
消耗品費			271,119	271,119
修繕費			28,546	28,546
燃料費			82,530	82,530
光熱水料費			71,433	71,433
賃借料			333,865	333,865
保険料			2,982	2,982
報償費			40,000	40,000
租税公課			25,209	25,209
交際費			58,000	58,000
支払負担金			286,000	286,000
委託料 (管)			724,460	724,460
雑費			5,437	5,437
経常費用計	99,022,439	29,801,573	3,808,147	132,632,159
評価損益等調整前当期経常増減額	△2,551,606	2,824,139	5,170,348	5,442,881
評価損益等計				
当期経常増減額	△2,551,606	2,824,139	5,170,348	5,442,881
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△2,551,606	2,824,139	5,170,348	5,442,881
他会計振替額	3,943,166	△971,590	△2,971,576	
他会計からの繰入額	3,943,166	445,053		4,388,219
他会計への繰出額		1,416,643	2,971,576	4,388,219
税引前当期一般正味財産増減額	1,391,560	1,852,549	2,198,772	5,442,881
当期一般正味財産増減額	1,391,560	1,852,549	2,198,772	5,442,881
一般正味財産期首残高	8,829,703	5,286,661	19,633,653	33,750,017
一般正味財産期末残高	10,221,263	7,139,210	21,832,425	39,192,898
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
Ⅲ 正味財産期末残高	10,221,263	7,139,210	21,832,425	39,192,898

財 産 目 録

令和 4年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			61,326,333
	現金			50,000
	普通預金			61,276,333
	滋賀銀行 大津市役所出張所	No.17754	運転資金	24,054,667
	関西みらい銀行 びわこ営業部	No.159708	運転資金	12,958,178
	京都信用金庫 滋賀支店	No.176270	運転資金	1,498,612
	滋賀銀行 本店	No.279319	運転資金	19,770,759
	滋賀銀行 大津市役所出張所	No.96548	運転資金	361,845
	京都銀行 西大津支店	No.3180067	運転資金	304,703
	滋賀銀行 大津市役所出張所	No.312417	運転資金	2,327,569
	未収金	令和3年度未収金		16,259,612
	立替金	堅田観光案内所 他	地域共通クーポン	18,000
	流動資産合計			77,603,945
(固定資産)	基本財産			
	特定資産			
	退職給付引当資産			3,426,116
	退職給付引当資産(一般)	滋賀銀行 大津市役所出張所 No.143965	退職金支払資金としての積立預金	3,426,116
	その他固定資産			
	建物	造作、建物附属設備	従事割合により66.9%を公益目的事業の用に供している	1,161,284
	ソフトウェア	公益大臣ソフト	従事割合により66.9%を公益目的事業の用に供している	341,000
	減価償却累計額 △			1,103,641
固定資産合計				3,824,759
資産合計				81,428,704
(流動負債)	未払金	令和3年度未払金		37,209,334
	預り金			1,600,356
	社会保険料	3月分		363,251
	雇用保険	3月分		1,325
	その他			1,235,780
流動負債合計				38,809,690
(固定負債)	退職給付引当金			3,426,116
	退職給付引当金(管)	職員に対するもの	退職金の支払いに備えたもの	3,426,116
固定負債合計				3,426,116
負債合計				42,235,806
正味財産				39,192,898

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当期末の退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	2,318,486	1,107,630	0	3,426,116
合 計	2,318,486	1,107,630	0	3,426,116

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
退職給付引当資産	3,426,116	(0)	(0)	(3,426,116)
合 計	3,426,116	(0)	(0)	(3,426,116)

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物（床、タイル）	394,518	394,517	1
建物附属設備（電気設備）	373,016	287,743	85,273
建物附属設備（給排水設備）	186,217	143,646	42,571
建物附属設備（給湯設備）	207,533	160,090	47,443
ソフトウェア	341,000	117,645	223,355
合 計	1,502,284	1,103,641	398,643

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収入金	16,259,612	0	16,259,612
合 計	16,259,612	0	16,259,612

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			
合 計			

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
びわ湖大津観光協会運営事業補助金	大津市	0	38,102,524	38,102,524	0	
ライトアップ事業補助金	大津市	0	5,000,000	5,000,000	0	
びわ湖大津夏まつり事業補助金	大津市	0	210,823	210,823	0	
地域観光振興事業補助金	大津市	0	1,329,832	1,329,832	0	
びわ湖大津観光大使事業補助金	大津市	0	204,718	204,718	0	
物産振興推進事業補助金	大津市	0	236,000	236,000	0	
歴史的観光資源活用事業補助金	大津市	0	699,600	699,600	0	
びわこ花噴水特別運転事業補助金	大津市	0	3,466,794	3,466,794	0	

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
観光パンフレット制作事業補助金	大津市	0	1,514,675	1,514,675	0	
かるたの聖地大津フロンディング事業補助金	大津市	0	190,900	190,900	0	
日本遺産・滋賀支援事業補助金	大津市	0	300,000	300,000	0	
びわ湖の桜とあお若葉事業補助金	大津市	0	318,200	318,200	0	
大津志賀観光振興推進事業補助金	大津市	0	2,070,000	2,070,000	0	
ライトアップ事業補助金	(公社)び	0	1,900,000	1,900,000	0	
びわ湖体験クルーズ事業補助金	(公社)び	0	750,000	750,000	0	
滋賀県安心安全な観光バスツアー助成金	(公社)び	0	6,525,000	6,525,000	0	
教育旅行誘致AGT訪問旅費補助	(公社)び	0	20,310	20,310	0	
滋賀県観光施設等魅力向上・感染防止支援	(公社)び	0	1,844,000	1,844,000	0	
合 計		0	64,683,376	64,683,376	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
該当なし				
合 計				

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
該当なし	
合 計	

14. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

属性	法人等の名称	住所	資産総額	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の兼務等	事業上の関係				
	該当なし										

15. その他

附属明細書については、注記に記載をしているため、作成を省略しています。

監査報告書

公益社団法人びわ湖大津観光協会

会長 平川 良浩 様

令和4年5月12日

公益社団法人びわ湖大津観光協会

監事

井上 博喜 

公益社団法人びわ湖大津観光協会

監事

滝本 剛士 

公益社団法人びわ湖大津観光協会

監事

秋村 尚 

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

■ 議案第 2 号 役員の補欠選任について

定款第 25 条に規定により、下記のとおり理事及び監事を補欠選任することについて諮るもの。

【理事】

選任・退任の別	氏名	所属名
選任（案）	鷲尾 龍華	石山寺座主
	南堀 弘	大津市産業観光部長
退任（案）	井口 敏行	前大津市産業観光部長

※敬称略

(1) 令和4年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて

1 令和4年度 事業計画

【基本方針】

昨年は新型コロナウイルス感染症にかかわる断続的な緊急事態宣言の発令を受け、県境を跨ぐ移動の自粛が呼びかけられたことなどから、本格的な観光需要の回復は見られず、一年を通して非常に厳しい状況が続きました。その中で当協会は比叡山延暦寺を中心に開催された「伝教大師最澄1200年大遠忌」と「元亀の法難450年」の関連した様々な事業を中心に、観光庁の実証事業として比叡山の朝・昼・夜観光による新たなコンテンツの開発を行うと共に、季節毎の特色を活かしたライトアップなどのイベントやバスツアーの造成販売を行うなど誘客促進に取り組みました。また、3月に開催したびわ湖開きにおいては3年ぶりに市民の参加やミシガン1日船長も復活し、湖国への春の訪れと観光シーズンの幕開けを全国へ広くPR致しました。

令和4年度は、引き続き厳しい状況からのスタートとなりますが、協会として昨年より開始した春から初夏に掛けての誘客キャンペーン「びわ湖の桜とあお若葉（もみじ）」の実施や、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にかかわる木曾義仲、源頼朝ゆかりの地や直木賞を受賞した「塞王の楯」の舞台である大津城など、世間から注目される機会を捉えた情報発信による誘客を図ります。あわせてテレワークの普及やソーシャルディスタンスへの意識の高まりを背景に、自然に囲まれたびわ湖大津ならではのロケーションがマーケットで注目される存在となる中で、ワーケーションやブレジジャーなどの「新たな旅のスタイル」や地球環境の変革を目指すカーボンニュートラル、そしてSDGsを軸としたサステナブルな観光に適応した受入体制の整備を図ります。

琵琶湖と比良比叡の山々に囲まれた自然豊かな環境と歴史を活かす事により、引き続きびわ湖大津へ訪れるお客様に、より一層の安心・安全な楽しい旅の提供を行うと共に、この地域資源を活用した観光の取組から得られる経済的、社会的な利益が、地域資源の保全や地域へ還元される持続可能な観光まちづくりの推進を図ります。

【公益目的事業】

1. 観光宣伝事業

大津市への誘客を図るため、来訪者に合わせた効果的なプロモーションの展開や機会を捉えた情報発信を行う。

(1) 令和4年度観光テーマ誘客事業（自主）※新規

びわ湖をはじめとした四季折々の自然や悠久の歴史に育まれたまち「びわ湖大津」のイメージ向上を図るテーマを設定し、情報発信を通してびわ湖大津への誘客促進を図る。

- ①ビジュアルイメージの作成（ロゴ、ポスター、ホームページ）
- ②観光キャンペーンやキャラバンの展開

(2) 多様化する観光ニーズに則した誘客事業（委託・自主）※

ターゲットの嗜好を明確にし、機会を捉えた的確な情報発信を行いびわ湖大津の認知度向上及び誘客促進を図る。

- ①四季折々の大津の話題に対応した情報発信
- ②大河ドラマ放映や直木賞受賞作「塞王の楯」等を活用した情報発信による誘客
「鎌倉殿の13人」（令和4年度）、「どうする家康」（令和5年度）

(3) 歴史的文化財を活用した誘客事業（補助・自主）※

湖信会社寺の歴史文化と自然に囲まれたロケーションを活用し、各社寺における特別公開やご朱印の対応を行う。また、滞在型周遊を促進するため県内他市町と広域で連携し事業を実施する。

- ①びわ湖の桜とあお若葉（もみじ）誘客キャンペーン
桜の季節から初夏にかけての期間の内、特にGW以降の閑散期対策
- ②秋の紅葉と比叡山延暦寺の特別公開や岩間寺開山1300年記念事業など秋の多客期における誘客促進

(4) 観光宣伝物作成事業（補助・自主）

季節毎に大津観光の楽しみ方を紹介するパンフレットの作成と合わせて、連動したWEBサイトの公開やSNSの活用により、旅の提案を広く発信する。

- ・WEB・SNSと連動した季刊情報誌の作成

発行日：令和4年6月・9月・12月・3月 計4回

(5) 観光情報ネットワーク事業（委託・自主）※

観光ホームページ「びわ湖大津トラベルガイド」を活用した情報発信をはじめ、ツイッターやフェイスブック、インスタグラムなど各SNSの特性を活かした情報発信を強化し誘客促進を図る。

(6) びわ湖大津観光大使事業（補助）

「びわ湖大津」の観光宣伝の一翼を担うびわ湖大津観光大使を選任し、市内での観光イベントや市内外での観光キャンペーン、SNS等を通じて、大津の魅力を広く発信する。

(7) 第68回びわ湖開き事業（自主）

湖国滋賀に春の到来と湖上観光の幕開けを告げ、びわ湖に訪れる観光客の安全を祈念すると共に、水の恵みに感謝し、びわ湖の環境保全を呼びかける。

開催日 令和5年3月4日（土）（予定）

場 所 大津港、外輪船ミシガン等

2. 観光客受入整備事業

大津市への来訪者に向けて魅力あるコンテンツと安全な受入体制を整備し、滞在時間拡大による観光消費額拡大や満足度の向上を図る。

(1) ライトアップ事業（補助）※

夜間観光の促進による宿泊滞在型観光の推進を図るため、大津の豊かな自然や歴史ある建造物をライトアップする。

①びわ湖大津春のライトアップ 桜の琵琶湖疏水

日 時 令和4年3月25日（金）～4月10日（日）

場 所 琵琶湖疏水、大津市歴史博物館周辺

②近江神宮ライトアップ（全国高校かるた選手権大会）

日 時 令和4年7月15日（金）～18日（月・祝） 予定

場 所 近江神宮楼門

③比叡山坂本秋のライトアップ

日 時 令和4年11月5日（土）～12月4日（日） 予定

場 所 日吉大社・西教寺・旧竹林院

④市内事業者・地域と連携して新たなライトアップイベントの展開

(2) 「かるたの聖地・大津」ブランディング事業（補助）

かるたの聖地・大津の認知度向上のための取り組みとして、競技かるた・百人一首を活用した市内外での取り組みを通してブランディングを行う。また、大津ならではのサブカルチャーで誘引できるイベント開催などでの市内回遊性の促進を図る。

(3) 観光案内所運営事業（委託）

地元と連携を図りながら、石山駅観光案内所、堅田駅前観光案内所の運営を行う。

(4) サテライト観光案内所運営事業（委託）

来訪客の満足度向上のため、市内で行われるスポーツイベントや祭り等で臨時の観光案内所を開設する。また、市外のターミナル施設などにおいて、季節の観光情報の発信を行い、大

津市への誘客促進を図る。

(5) 観光ボランティアガイド活用事業（自主）

MICE・教育旅行の受入強化および来訪者の満足度向上のため、市内ボランティアガイド団体と連携して受入体制の充実を図る。

①研修会の開催による資質の向上

②ガイド人員拡充等、体制の充実

(6) びわ湖疏水船事業の活用による観光振興事業（自主）

「琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会」において京都市観光協会と共に中核を担う役割として疏水船の利用促進と安全運航の推進を図ると共に、大津港への延伸など将来的な基盤整備の検討を行う。また、京都・大津間の誘客ルートとして確立させ、インバウンド商品としての開発や大津市民への周知にも努める。

(7) びわこ花噴水運転事業

3. 教育旅行受入対策事業

大津市への教育旅行受入拡大のため、地域ならではの自然や歴史文化をテーマとしたコンテンツ造成を図るとともに、情報発信やプロモーションを進める。

(1) 教育旅行誘致促進事業（自主・補助）

びわこビジターズビューローと連携し、旅行会社へのセールスやキャラバンの実施など、効果的と考えられる手法により教育旅行の誘致促進を実施する。

(2) 情報発信事業（補助）

教育旅行パンフレット「体験旅びわ湖大津」を含む、市内観光事業者の施設をPRする印刷物を県外の教育機関及び旅行会社へ送付し、大津市の教育旅行プログラムに関する情報発信を行う。

(3) 教育旅行SDGsプログラムの造成（自主・補助） ※新規

環境先進地である滋賀県の特性を活かしたSDGs学習プログラムを造成し、教育旅行の受入体制整備を図る。また地域ボランティアガイドを活用した「環境の語り部」プログラムの活用を進める。

(4) 教育旅行企画書・タリフ作成事業（自主） ※新規

会員事業者や旅行会社が販売活動に活用できる教育旅行企画書・タリフの作成および整備を進める。

4. MICE・インバウンド対策事業

2025年国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会ならびに大阪・関西万博を見据えて、国内外からさまざまな目的をもって大津を訪れる来訪者に対し、大津市やびわこビジターズビューロー等関連団体と連携し、効果的な情報発信と受入体制の整備を行う。

(1) 大津市MICE推進室との連携による受入整備事業（自主）

大津市が策定した「大津市MICE推進戦略」の実現に向けて協力・情報共有を行う。

(2) 着地型モデルプラン・コンテンツ（団体向け・個人向け）の造成（自主）※

MICEのエクスカージョンにも活用できる着地型モデルプランやコンテンツの造成を図るとともに、インバウンドの復活を見据えて地域周遊型ガイドツアーの基盤整備を進める。

(3) 会員事業者のMICE・インバウンドセールス支援（自主）※

国内で開催される商談会等へ参加する会員事業者セールス支援および情報発信サポートを行う。

「VISIT JAPAN トラベル&MICE マート（VJTM）」への参加

日 程 令和4年9月22日（木）～25日（日）（予定）

会 場 東京ビッグサイト

(4) 京都市認定通訳ガイド活用事業（委託）

大津市が参画する京都市認定通訳ガイドの活用と会員事業者との連携促進を図る。

(5) 外国語ボランティアガイドの活用事業（自主）

大津英語ガイドクラブ（OEGT）と連携して受入体制の充実を図る。

(6) 台南市旅行同業公會との友好協定を活用して情報交換等を行い、需要回復後における台湾市場からの誘客促進を図る。（自主）

5. 広域観光振興事業

県・市内外の各種団体と連携し、観光振興推進を図る。

(1) 滋賀県・（公社）びわこビジターズビューローとの連携事業

滋賀県およびびわこビジターズビューローが行う事業と連携して効果的な観光情報発信と誘客イベント等を実施する。

① 県主催観光誘客事業における地域情報の提供および誘客イベントの実施

シガリズム魅力向上・発信事業ならびにコンテンツ創出事業など

② 県観光情報誌等への情報提供

③ 国内旅行商品企画担当者商談会での情報提供および商談

④ 会員に向けて県が行う各種観光支援施策の周知ならびに活用促進を図る

(2) 湖信会十社寺との連携事業

湖信会十社寺との連携により、文化財・文化的景観による観光誘客や、子どもたちや地域住民の誇りになる活動を活用して市内来訪・周遊の促進を図る。

(3) 大津市諸団体との連携事業

大津商工会議所、大津市国際親善協会、大津市公園緑地協会、比良比叡トレイル協議会など市内諸団体と連携を図り、地域における観光振興推進に取り組む。

(4) 大津志賀観光振興事業（補助）

より広範囲に大津観光の展開を図るため、びわ湖大津志賀観光振興協議会に参画し、誘客事業、誘客促進事業を図る。

(5) びわ湖大津夏まつり事業（補助）

市内各団体と連携し、「びわ湖大津ビワコイ祭り」を開催する。

(6) 地域観光振興事業（補助）

大津市内の地域観光協会や諸団体が年間を通じて実施している、観光PRやイベント事業の活性化を通じて地域振興を図る。

(7) 市内観光事業への後援・協賛等（自主）

関係諸団体の主催する観光事業等に対し、後援・表彰等を行い、観光振興の機運醸成に努める。

6. 物産振興事業

大津市内にある歴史ある物産品や大津ならではの魅力ある特産品を、より一層のPRと販売を通じて大津の物産振興を図る。

(1) 令和4年度観光テーマ物産振興事業（自主・補助）※

令和4年度の観光テーマに則した物産品について情報発信を行う。

(2) 物産プロモーション事業（自主・補助）※

WEB、SNS等での情報発信を積極的に行うとともに、市内外でのイベントや交通機関等との連携により大津の物産をPRする。

(3) 市内外開催イベントおよび物産展等への出店事業（自主・補助）

大津市内で開催される各種大会やイベントでの出店を通して、来訪客の満足度向上を図る。また、滋賀県やびわこビジターズビューロー、そして大津市や大津商工会議所などの関係団体と連携するなかで、市外プロモーションとして商業施設等での物産展等へ出店する。

【収益事業】

- (1) 物販事業（観光名刺台紙、観光キャラクター関連商品等）
- (2) チケット販売事業
- (3) 市内開催イベント等での物販斡旋事業
- (4) 地域限定旅行業による旅行業事業
 - ①ぐっと大津まちなかこだわりツアーの実施（市民を対象とした地元再発見ツアー）
 - ②市外からの来訪者を対象とした募集型企画旅行の造成・販売
 - ③全国高校かるた選手権大会等の着型イベント受入および教育旅行受入事業

【会議】

- 1. 通常総会
- 2. 理事会
- 3. 専門部会（総括部会、総務部会、観光宣伝・誘客部会、広域事業部会、MICE インバウンド部会、教育旅行部会、物産振興部会）
- 4. 地域観光協会連絡会議（地域観光協会懇話会）

収支予算書（損益ベース）

令和 4年 4月 1日

（単位：円）

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	5,300,000	5,330,000	△30,000
事業収益			
事業収益	2,000,000	10,600,000	△8,600,000
広告料収入	700,000	700,000	
販売収入	950,000	1,000,000	△50,000
派遣収入	250,000	300,000	△50,000
手数料収入	100,000	300,000	△200,000
事業収入		8,300,000	△8,300,000
受託金			
受託金	14,833,000	16,269,000	△1,436,000
協賛金			
協賛金	2,300,000	2,100,000	200,000
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	65,324,000	64,894,417	429,583
運営補助	39,019,000	39,444,417	△425,417
事業補助	26,305,000	25,450,000	855,000
受取負担金			
受取負担金	17,550,000	10,550,000	7,000,000
受取負担金	17,550,000	10,550,000	7,000,000
雑収益			
受取利息	1,000	1,000	
雑収益	20,000	20,000	
経常収益計	107,328,000	109,764,417	△2,436,417
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	38,038,040	39,029,081	△991,041
退職給付費用	1,176,980	579,758	597,222
福利厚生費	5,897,740	5,950,332	△52,592
旅費交通費	13,287,000	7,835,616	5,451,384
通信運搬費	1,166,502	728,826	437,676
減価償却費	68,600	68,379	221
消耗品費	639,540	962,020	△322,480
修繕費	475,020	478,260	△3,240
印刷製本費	684,800	1,014,763	△329,963
燃料費	97,890	161,070	△63,180
光熱水料費	117,770	1,961,510	△1,843,740
賃借料	659,814	7,112,682	△6,452,868
保険料	532,200	531,763	437
報償費	735,000	785,000	△50,000
租税公課	1,109,685	1,119,901	△10,216
支払負担金	4,785,000	4,992,000	△207,000
支払助成金	12,259,000	12,259,000	
委託料	20,546,000	18,709,660	1,836,340
雑費	212,760	226,716	△13,956
管理費			
給料手当	615,960	730,588	△114,628
退職給付費用	24,020	13,701	10,319
福利厚生費	103,260	120,773	△17,513
負担金	280,000	280,000	
会議費	1,200,000	1,200,000	

収支予算書（損益ベース）

令和 4年 4月 1日

(単位：円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減
旅費交通費	4,000	2,084	1,916
通信運搬費	249,498	87,174	162,324
減価償却費	1,400	1,621	△221
消耗品費	383,460	133,980	249,480
修繕費	4,980	1,740	3,240
印刷製本費	200	237	△37
燃料費	97,110	33,930	63,180
光熱水料費	67,230	23,490	43,740
賃借料	327,186	114,318	212,868
保険料	2,800	3,237	△437
報償費	15,000	15,000	
租税公課	1,315	1,099	216
交際費	225,000	225,000	
委託料（管）	716,000	716,000	
雑費	2,840	3,284	△444
経常費用計	106,810,600	108,213,593	△1,402,993
評価損益等調整前当期経常増減額	517,400	1,550,824	△1,033,424
評価損益等計			
当期経常増減額	517,400	1,550,824	△1,033,424
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替前当期一般正味財産増減額	517,400	1,550,824	△1,033,424
税引前当期一般正味財産増減額	517,400	1,550,824	△1,033,424
当期一般正味財産増減額	517,400	1,550,824	△1,033,424
一般正味財産期首残高	35,000,000	32,000,000	3,000,000
一般正味財産期末残高	35,517,400	33,550,824	1,966,576
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
Ⅲ 正味財産期末残高	35,517,400	33,550,824	1,966,576

収支予算内訳表（損益ベース）

令和 4年 4月 1日

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費			5,300,000	5,300,000
正会員受取会費			5,300,000	5,300,000
事業収益	250,000	1,750,000		2,000,000
事業収益	250,000	1,750,000		2,000,000
広告料収入		700,000		700,000
販売収入		950,000		950,000
派遣収入	250,000			250,000
手数料収入		100,000		100,000
受託金	14,833,000			14,833,000
受託金	14,833,000			14,833,000
協賛金	2,300,000			2,300,000
協賛金	2,300,000			2,300,000
受取補助金等	55,179,060	9,364,560	780,380	65,324,000
受取地方公共団体補助金	55,179,060	9,364,560	780,380	65,324,000
運営補助	28,874,060	9,364,560	780,380	39,019,000
事業補助	26,305,000			26,305,000
受取負担金	1,450,000	15,600,000	500,000	17,550,000
受取負担金	1,450,000	15,600,000	500,000	17,550,000
受取負担金	1,450,000	15,600,000	500,000	17,550,000
雑収益			21,000	21,000
受取利息			1,000	1,000
雑収益			20,000	20,000
経常収益計	74,012,060	26,714,560	6,601,380	107,328,000
(2) 経常費用				
事業費	79,120,162	23,369,179		102,489,341
給料手当	30,646,520	7,391,520		38,038,040
退職給付費用	888,740	288,240		1,176,980
福利厚生費	4,658,620	1,239,120		5,897,740
旅費交通費	1,539,000	11,748,000		13,287,000
通信運搬費	821,913	344,589		1,166,502
減価償却費	51,800	16,800		68,600
消耗品費	571,010	68,530		639,540
修繕費	474,130	890		475,020
印刷製本費	532,400	152,400		684,800
燃料費	80,535	17,355		97,890
光熱水料費	105,755	12,015		117,770
賃借料	601,341	58,473		659,814
保険料	398,600	133,600		532,200
報償費	535,000	200,000		735,000
租税公課	446,118	663,567		1,109,685
支払負担金	4,485,000	300,000		4,785,000
支払助成金	12,259,000			12,259,000
委託料	19,846,000	700,000		20,546,000
雑費	178,680	34,080		212,760
管理費			4,321,259	4,321,259
給料手当			615,960	615,960
退職給付費用			24,020	24,020
福利厚生費			103,260	103,260
負担金			280,000	280,000
会議費			1,200,000	1,200,000
旅費交通費			4,000	4,000

収支予算内訳表（損益ベース）

令和 4年 4月 1日

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
通信運搬費			249,498	249,498
減価償却費			1,400	1,400
消耗品費			383,460	383,460
修繕費			4,980	4,980
印刷製本費			200	200
燃料費			97,110	97,110
光熱水料費			67,230	67,230
賃借料			327,186	327,186
保険料			2,800	2,800
報償費			15,000	15,000
租税公課			1,315	1,315
交際費			225,000	225,000
委託料（管）			716,000	716,000
雑費			2,840	2,840
経常費用計	79,120,162	23,369,179	4,321,259	106,810,600
評価損益等調整前当期経常増減額	△5,108,102	3,345,381	2,280,121	517,400
評価損益等計				
当期経常増減額	△5,108,102	3,345,381	2,280,121	517,400
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△5,108,102	3,345,381	2,280,121	517,400
税引前当期一般正味財産増減額	△5,108,102	3,345,381	2,280,121	517,400
当期一般正味財産増減額	△5,108,102	3,345,381	2,280,121	517,400
一般正味財産期首残高			35,000,000	35,000,000
一般正味財産期末残高	△5,108,102	3,345,381	37,280,121	35,517,400
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
Ⅲ 正味財産期末残高	△5,108,102	3,345,381	37,280,121	35,517,400

3 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて

令和4年度において、資金調達及び設備投資の案件はありません。

■ 報告事項

(2) 令和4年度びわ湖大津観光大使について

令和4年度観光大使選考会

日 時 令和4年1月29日(土) 13時30分～17時

場 所 大津市立市民文化会館

応募者数 11名(当日参加10名)

選 出 者 山田亜沙陽(やまだ あさひ) 年齢: 21歳 大津市在住
吉田希梨花(よしだ きりか) 年齢: 18歳 大津市在住



(左: 山田亜沙陽、右: 吉田希梨花)

(3) 令和4年度観光事業功労者表彰

	業態別	氏名	勤務先所属名等	推 薦 者
1	地域観光協会	塚本 暢子	おごと温泉観光公園 副所長	おごと温泉観光協会 会長 佐藤 祐子
2	交 通	寺嶋なおみ	江若交通株式会社 観光課スタッフ	江若交通株式会社 代表取締役 安積 正彦
3	同	河崎 智之	近江鉄道(株)大津営業所 指導運転手	近江鉄道(株)大津営業所 所長 畑中 文宏
4	同	中嶋 菜月	近江鉄道(株)大津営業所 総合ガイド	同
5	観光レジャー	遠田 哲	奥比叡観光(株) 食堂課調理係主任	奥比叡観光(株) 取締役社長 金田 利幸
6	協会組合	濱路 芳行	浜路電気株式会社 代表取締役	大津電気事業協同組合 理事長 鹿野 敏夫
7	協会組合	渡邊 光悦	特定非営利活動法人 大津祭曳山連盟 副理事長、長柄衆代表	特定非営利活動法人 大津祭曳山連盟 理事長 元田 栄三

(敬称略)

(4) 会員の入退会について

【入 会】

事業所名	代表者名	所在地	業態
(株)THE SMILE CHOCOLATE	吉野 智和	大津市浜町9-25	物産
ジェリーズポップコーン石山店	森 時博	大津市晴嵐1-17-1	物産
サガミ 西大津店	濱野 昌夫	大津市茶が崎32-3	観光レジャー
淡海料理 Tovin	大西 正紀	大津市浜大津1-4-1 旧大津公会堂	観光レジャー

【退 会】

事業所名	代表者名	所在地	理 由
東横イン京都琵琶湖大津	岩村 理賀	大津市長等2-1-28	申し出による
GOODTIME S	山崎 泰佑	大津市浜大津3-1-33	申し出による
ヤマト運輸(株)大津中央支店	藤川 晋士	大津市梅林1-2-4 三上ビル	申し出による
(株)山口青旭堂	山口 陽平	京都市中京区押小路通富小路西入	申し出による

(5) びわ湖大津観光協会事務局の業務の休業日について

本協会が入所している大津市歴史博物館に併設された市民文化会館において、下記の日程により、定期清掃及び害虫駆除並びに設備点検が実施されるに伴い、当日は事務局が使用できなくなるために業務を休業するもの。

休館理由及び期日

定期清掃	5月23日(月)	令和5年2月27日(月)
害虫駆除	5月30日(月)	9月26日(月)
電気設備点検	12月12日(月)	